



## 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月7日

上場会社名 As-meエステール株式会社  
 コード番号 7872 URL <http://www.as-estelle.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 雅史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 河合 瑞人  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月8日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-5777-5120

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	7,339	3.5	75		161		232	
30年3月期第1四半期	7,093	1.8	146		202		299	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 251百万円 ( %) 30年3月期第1四半期 305百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	21.70	
30年3月期第1四半期	27.05	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	33,621	12,819	37.9	1,200.50
30年3月期	33,141	13,544	40.7	1,247.56

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 12,758百万円 30年3月期 13,481百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		30.00	30.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成30年3月期の期末配当は、株式会社化60周年の記念配当3円を含んでおります。

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	1.0	1,605	3.9	1,580	3.4	650	21.4	61.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 連結業績予想の1株当たり当期純利益は、平成30年5月15日に実施した自己株式の取得の影響を考慮しております。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期1Q	11,459,223 株	30年3月期	11,459,223 株
31年3月期1Q	831,258 株	30年3月期	652,558 株
31年3月期1Q	10,720,197 株	30年3月期1Q	11,088,952 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済が米国の牽引などにより安定的に推移するなか、国内の企業業績は引き続き堅調に推移し、雇用環境においても引き締まった状態が継続しており、これらを背景に個人消費においても緩やかな回復が継続いたしました。一方で、米国の通商政策や中東における外交姿勢の転換による今後の景気への影響が懸念され、景気先行きについては不透明感を強めました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、前第2四半期連結累計期間に開始した食品販売・飲食店事業の寄与などにより、73億39百万円（前年同期比3.5%増）となりました。営業損益は、宝飾品事業での不採算店舗の圧縮による販売費の減少などにより75百万円の損失（前年同期は1億46百万円の損失）となり、経常損益は、海外子会社における為替差損の計上などにより1億61百万円の損失（前年同期は2億2百万円の損失）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、2億32百万円の損失（前年同期は2億99百万円の損失）となりました。

当四半期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

セグメント	宝飾品	眼鏡	食品販売・飲食店
会社名	As-meエステール(株)	キンバレー(株)	ヴィレッジヴァンガード プレース(株)
前期末店舗数	404	60	24
新規出店	4	1	4
閉店	△11	△1	△1
当四半期末店舗数	397	60	27

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の331億41百万円より4億80百万円増加し、336億21百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加8億32百万円及び商品及び製品などのたな卸資産の増加1億83百万円と、受取手形及び売掛金の減少5億14百万円などです。

負債合計は、前連結会計年度末の195億97百万円より12億5百万円増加し、208億2百万円となりました。主な増減は、長期借入金の増加8億30百万円、未払賞与などの流動負債のその他の増加6億83百万円及び1年内返済予定の長期借入金の増加3億11百万円と、賞与引当金の減少2億37百万円、支払手形及び買掛金の減少2億14百万円及び法人税等の支払による未払法人税等の減少1億76百万円などです。

純資産合計は、前連結会計年度末の135億44百万円より7億24百万円減少し、128億19百万円となりました。主な増減は、剰余金の配当3億24百万円と親会社株主に帰属する四半期純損失2億32百万円による利益剰余金の減少5億56百万円及び自己株式の取得による減少1億48百万円などです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月10日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,677	8,509
受取手形及び売掛金	2,744	2,230
商品及び製品	9,960	10,050
仕掛品	1,509	1,610
原材料及び貯蔵品	2,350	2,342
その他	221	140
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	24,461	24,882
固定資産		
有形固定資産	2,589	2,635
無形固定資産		
のれん	241	227
その他	199	194
無形固定資産合計	440	421
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,235	3,209
その他	2,415	2,473
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	5,649	5,681
固定資産合計	8,679	8,739
資産合計	33,141	33,621
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,465	4,251
1年内返済予定の長期借入金	3,561	3,873
未払法人税等	277	100
賞与引当金	481	243
その他	2,341	3,024
流動負債合計	11,126	11,493
固定負債		
長期借入金	6,102	6,933
役員退職慰労引当金	584	591
退職給付に係る負債	1,673	1,674
資産除去債務	101	102
その他	7	6
固定負債合計	8,470	9,308
負債合計	19,597	20,802

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,384	3,384
利益剰余金	8,885	8,328
自己株式	△421	△570
株主資本合計	13,419	12,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45	45
為替換算調整勘定	△17	△28
退職給付に係る調整累計額	33	27
その他の包括利益累計額合計	62	44
非支配株主持分	62	60
純資産合計	13,544	12,819
負債純資産合計	33,141	33,621

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	7,093	7,339
売上原価	2,644	2,743
売上総利益	4,449	4,595
販売費及び一般管理費	4,595	4,670
営業損失(△)	△146	△75
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	6
受取手数料	9	8
その他	10	6
営業外収益合計	23	21
営業外費用		
支払利息	14	10
為替差損	49	81
その他	16	15
営業外費用合計	80	107
経常損失(△)	△202	△161
特別利益		
固定資産売却益	2	0
受取補償金	5	-
特別利益合計	7	0
特別損失		
店舗閉鎖損失	2	5
減損損失	95	58
特別損失合計	98	63
税金等調整前四半期純損失(△)	△293	△224
法人税等	6	8
四半期純損失(△)	△299	△233
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△1
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△299	△232

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純損失(△)	△299	△233
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	△0
為替換算調整勘定	△0	△11
退職給付に係る調整額	1	△5
その他の包括利益合計	△5	△17
四半期包括利益	△305	△251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△305	△250
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△1



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。